切除不能/再発 Erlotinib+BV療法レジメン

EGFR遺伝子変異陽性非小細胞肺癌 (扁平上皮癌を除く) エルロチニブ+ベバシズマブ療法レジメン

LC-36

総コース数

<21日間隔・PDまで>

			,	- 1-11:11	•		
治療日		第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5~21 日目	第22日目
治療内容							
検査	採血	0					0
	尿検査	Δ					Δ
診療	副作用の問診	0					0
	検査結果	0					0
治療中止基準	①2.5mL以上の鮮血の喀出 ②Grade2・3の肺出血/喀血 ③間質性肺障害 ④grade3の下痢・発疹						
	タルセバ	150mg	150mg	150mg	150mg	150mg	150mg
	①生理食塩液 50ml 点滴静注【全開】	↓					1
	② 生理食塩液 100ml +アバスチン15mg/kg 点滴静注 【初回90分,次回60分,以降30分】	1					↓
	③生理食塩液 50ml 点滴静注【全開】	\downarrow					1

看護のPoint!!

投与中に過敏症状が起こることがあるので、投与終了までは、患者の状態を十分に観察すること。 吐き気は少ないので、アロキシはなし。

アバスチンの投与速度に注意。頻度が低いがアレルギーに注意。